

平成 31 年 度

佐賀大学医学部医学科 学生募集要項

—佐賀県推薦入学特別入試—
[佐賀大学による第二次選考]
(インターネットによる出願受付)

佐 賀 大 学

☎ 0952 - 28 - 8178

ホームページ <http://www.saga-u.ac.jp/>

e-mail contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

目 次

佐賀大学医学部のアドミッションポリシー	1
平成 31 年度佐賀大学医学部医学科佐賀県推薦入学特別入試学生募集要項	
[佐賀大学による第二次選考]	
1 趣旨・目的	3
2 募集人員	3
3 出願資格	3
4 出願にあたっての注意事項	3
5 出願手続	4
6 出願に必要な書類等	5
7 入試方法, 配点等	7
8 試験日時, 試験内容及び試験場	8
9 受験にあたっての主な注意事項	8
10 合格者の発表	9
11 入学手続	9
12 授業料	10
13 佐賀県医師修学資金について	11
14 佐賀大学の一般入試を志願する場合	11
15 請求により本人に開示される個人情報	11
16 個人情報の取り扱い	12
17 障がい等を有する志願者との事前相談	12
18 佐賀大学生協からのお知らせ	12
19 お問い合わせ先	13
佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内	14

佐賀大学医学部のアドミッションポリシー

求める学生像

医学部は、教育・研究・診療の三つの使命を一体として推進することによって、社会の要請に応えうる良き医療人を育成し、もって医学・看護学の発展並びに地域包括医療の向上に寄与することを基本理念とします。

【医学科の教育目的と入学後の学習に必要な能力や適性等】

医の実践において、強い生命倫理観に基づくとともに広い社会的視野の下に包括的に問題をとらえ、その解決を科学的・創造的に行うような医師を育成します。そのためのカリキュラム編成と本カリキュラムに適応するために必要な入学時の能力や適性等および入学志願者に求める高等学校等での学習の取り組みは以下の通りです。

カリキュラム編成	カリキュラムに適応するために必要な入学時の能力や適性等
教養教育科目	自然科学と技術の分野、文化の分野及び現代社会の分野に関する基礎的な知識を修得するために、専門に関する特定の教科や科目に留まらない幅広い知識や考え方を身につけておくとともに、外国語科目（英語）を履修するための基本的な英語の学習力が必要です。
インターフェース科目	現代社会の諸問題との接続を意識した問題発見能力や解決能力を修得するために、現代的な課題や事象に対する興味・関心だけでなく、学生同士のグループ学習やプレゼンテーションなどを含むアクティブ・ラーニングを積極的に行っていくための主体的な行動力や学習態度が必要です。
専門基礎科目	高い倫理観と豊かな人間性を育むことを目標とした総合人間学（倫理、心理、法制、福祉、生活支援など）の授業科目で構成されるため、高等学校までに修得すべき幅広い教科・科目の知識と技能が不可欠です。
基礎医学科目	医学に必要な基礎的知識と技能を学ぶ授業科目（分子細胞生物学、発生学、解剖学、生理学、生化学、微生物学、免疫学、病理学、薬理学、遺伝医学）で構成されるため、高等学校で履修する数学、理科、英語に関する基礎的理解と応用力が不可欠です。
機能・系統別 PBL 科目	疾病とそのメカニズムに関する総合的な内容を人体の機能・系統別に学習する授業科目で構成され、知識の修得とともに、自己学習の習慣を身につけ、科学的論理的思考に基づいた問題解決に努めることを目標として少人数グループの問題解決型学習方式で実施するため、積極的に議論へ参加する態度や、周囲とのコミュニケーションを通じて、学習活動を活性化できるような能力や姿勢を持っていることが必要です。
臨床実習	医学部附属病院と地域の医療機関との連携の下、医学の知識・技術ならびに医師としての実践能力を修得するとともに、地域社会における医療の意義を理解し、医師の責務への自覚を培うキャリア教育の場として、またチーム医療の一員として他者と共感して良い人間関係を作る実践の場として実施する実習科目であるため、学んだことを実践に生かす能力や姿勢とともに、協調性やコミュニケーションを通じてチーム医療の一員として学習できる態度、姿勢および行動力を持っていることが必要です。

<入学志願者に求める高等学校等での学習の取り組み>

医学は、生命科学を中心に自然科学のあらゆる分野が密接に関連しているとともに、人間を対象とする人文・社会科学の要素が深く関わっています。そのため、高等学校で履修すべき科目を偏ることなく、幅広く習得しておくことが必要です。特に、生物・化学・物理・数学の基本的事項を充分理解し、それに基づく論理的な思考ができるようにしておく必要があります。さらに、

大学の学習で用いる参考書等の理解，レポートの作成，グループ討論や発表に必要な国語力，英語力およびコミュニケーション能力を獲得していることも重要です。また，医学への志を確かなものにするために，医学・医療をとりまく社会に目を向け，読書やボランティア活動，医療関連に携わる先輩との交流などの取組みを通じて，自身の将来像を自ら考える積極的な姿勢が望まれます。

上記のことに加え，自らの学習活動や取り組みなどを通して，周囲の学生にも良い刺激をもたらすことで，本学科の教育・研究活動を活性化できる「主体的に学ぶ態度」を持った学生を歓迎します。

入学者選抜の基本方針

各学部の教育目標・方針に沿った人材を育成するために，開放性，客観性，公平性を旨とし，以下のような多様な選抜方法と多面的・総合的な評価方法により入学者を選考します。

選抜方法	目的と概要
一般入試	入学の機会を広く保障するために，大学受験資格を有する全ての者を対象とし，「前期日程」と「後期日程」の入試区分により，入学者を選考します。
特別入試	一般入試では評価が難しい多様な能力や資質を有し，本学部への志望動機が明確で意欲的な入学希望者を対象とし，「推薦入試」，「帰国子女」の入試区分により，入学者を選考します。
私費外国人留学生入試	外国人留学生に対する入学の機会を保障するために，私費外国人留学生を対象とし，入学者を選考します。

入試で評価する入学後の学習に必要な能力や適性等

- ① 高等学校で修得すべき幅広い教科・科目の知識・技能と，これらを踏まえた基本的な思考力・判断力
- ② 専門分野を理解するために必要な数学，理科に関する知識・技能と，これらを踏まえた数理的かつ科学的な思考力・判断力・表現力
- ③ 国内に限らずグローバルな視点で情報収集，情報発信できる英語の読解力と表現力
- ④ 資料等の理解力，科学的かつ論理的な思考力及び医療人としての人間性
- ⑤ 医学への志を持ち，医学・医療により社会に貢献しようという意欲と態度
- ⑥ 生命や医療に対する倫理観，コミュニケーション能力，チーム医療の一員となる上で不可欠な協調性
- ⑦ 医学・医療について学ぼうとする意欲や物事に積極的に取り組む態度
- ⑧ 佐賀県の医療活動に貢献したいという強い意思

入学後の学習に必要な能力や適性		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
学力3要素との対応		「知識・技能」「思考力等」				「主体性等」				
選 抜 方 法	佐賀県 推薦	センター	58	○	○					
		小論文	○		○	10				
		面接				○	11			
		推薦書					○			
		調査書	21	○	○		○			

i. 数値は，各入試区分で評価する重み（総合点に対する各配点のウエイト [%]）

ii. ○は，間接的に評価したり，内容を確認するもの

平成 31 年度佐賀大学医学部医学科 佐賀県推薦入学特別入試学生募集要項 [佐賀大学による第二次選考]

1 趣旨・目的

佐賀大学は、「目的をもって生き活きと学び行動する学生中心の大学づくり」を大学憲章の一つとして掲げ、医学部では、社会の要請に応え得る良き医療人を育成し、医学・看護学の発展並びに地域包括医療の向上に寄与することを基本理念としています。

近年、急速な高齢化の進行などに伴い、地域住民の医療に対する期待や要求は高度化・多様化しています。しかし医療制度や医師養成制度の変革などに伴う医師の都市部への集中などのため、佐賀県においても地域住民の要望に応える医療を供給するための医師の配置が十分ではない状況になりつつあります。

佐賀大学医学部医学科特別入試の「佐賀県推薦入学」は、このような地域の医療に対する要望に応えることを目的として、卒業後、佐賀県が指定する医療機関において初期臨床研修を受け、佐賀県での医療活動に従事し、県民の健康と福祉の増進に寄与するため、地域等において不足する診療科を専攻する医師を目指す学生を求めするために実施するものです。

このため、「佐賀県推薦入学」特別入試での入学を志願するものは、あらかじめ佐賀県による推薦を受けることとなります。

2 募集人員

学生募集人員は、2人とします。

3 出願資格

佐賀県による第一次選考に合格し、佐賀県からの推薦を受けた者で、合格した場合は入学することを確約できる者とします。

4 出願にあたっての注意事項

推薦入試の出願は、「一つの大学の一つの学部等」に限られています。佐賀大学医学部医学科佐賀県推薦入学特別入試に出願した者は、他の国公立大学の推薦入試に出願することはできません。また、佐賀大学の推薦入試にも出願することはできません。

5 出願手続

出願完了には、下記①～③の**全ての手続が必要**です。各手続には期間（下記参照）が定められています。いずれか一つでも手続が期間中に完了できていない場合、願書が受理できません。

- ① インターネットによる出願情報登録（登録にはEメールアドレスが必要です。）
- ② 検定料の支払い
- ③ 出願書類等（5～6ページ）の提出（郵送）

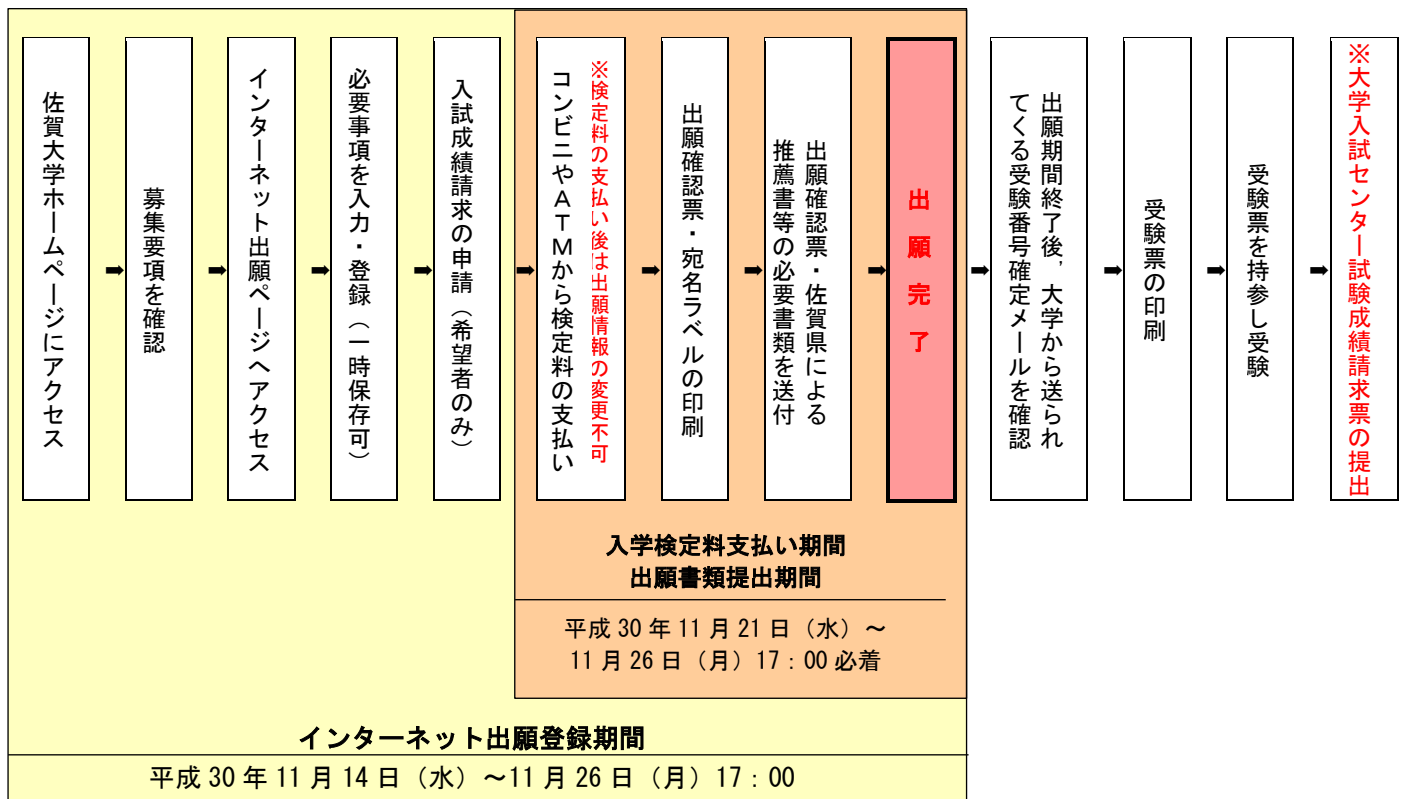
※出願確認票をインターネット出願システムから印刷し、佐賀県による推薦書等の必要書類とともに市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に入れます。その封筒にインターネット出願システムから印刷した宛名ラベルを貼り、出願書類提出期間内に本学へ到着するように「速達簡易書留」で郵送してください。

インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録が行えない場合は、入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、早めの連絡をお願いします。

佐賀大学学務部入試課：0952-28-8178

※インターネット出願登録期間中、入試課窓口に設置する出願用パソコン・プリンターを利用することができます。利用可能期間：出願登録期間中の平日（9:00～17:00）

〈インターネット出願の流れ〉



※「インターネット出願登録期間」とは、個人情報を入力出来る期間です。ただし、検定料の支払いと出願書類の提出は、必ず平成30年11月21日（水）以降に行ってください。

●インターネット出願登録

以下の URL からインターネット出願ページにアクセスし、ガイダンスページにて出願方法および検定料支払い方法等を確認の上、出願登録を行ってください。（本学が出願登録業務を委託した外部サイトにつながります。）

出願登録ページ <http://exam.52school.com/guide/saga-u/>

●出願内容の確認について

- インターネット出願においては、必要事項（個人情報、出願学部・学科等）を入力し、検定料の支払い手続きが完了した後は出願内容を変更することはできません。
- 検定料の支払い前であれば、登録内容の変更・削除は可能です。
- 出願内容に間違いがないかを確認するには、必要事項の入力が完了した時点で入力画面を印刷し、**一時保存する**ボタンを押して、一度画面を閉じます。印刷物により入力した内容に間違いがないことを確認できた後で、出願手続きを再開することを推奨します。

●受験票について

出願期間終了後、出願時に登録したメールアドレスに「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール」を送信しますので、インターネット出願システムの「申し込み一覧」より A4 用紙に受験票を印刷し、受験時に必ず持参してください。

●入学検定料（17,000 円）

インターネット出願システムより、支払い方法を確認の上、お支払いください。なお、振り込み手数料として別途 640 円が必要です。

検定料の返還に関しては、次に該当する場合を除き、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還いたしません。

- 検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合、提出書類が受理されなかった場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合は検定料を全額返還いたします。返還請求の方法等については、入試課までお問い合わせください。

6 出願に必要な書類等

出願書類等		内容
インターネット出願システムより登録・印刷	① 出願確認票	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し、提出してください。 ※出願確認票には、志望学部・学科、住所、氏名等登録した出願情報が記載されています。
	② 証明写真データ	インターネット出願システムの「写真の登録・確認」より上半身脱帽正面向き無背景で、直近3か月以内に撮影した100KB～5MBのjpg又はpngデータを登録してください。
	③ 宛名ラベル	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し、書類送付用の封筒（市販の角形2号（240×332mm））に貼り付けてください。

出願書類等		内容
出願に必要な書類	④ 大学入試センター試験成績請求票	<p>大学入試センター試験成績請求票は、本学出願時点では大学入試センターから志願者へ送付されていませんので、以下の要領でお送りください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績請求票は平成30年12月17日(月)までに、大学入試センター試験の受験票と一緒に送付されます。 ・届いた成績請求票から「平成31センター試験成績請求票国公立推薦入試用」を丁寧に切り取り、その余白に佐賀大学の受験番号を記入してください。 ・成績請求票は配達記録付きの簡易書留やレターパックなどにより平成30年12月25日(火)必着で入試課あてに送付してください。(封筒の指定はありません。)
	⑤ 佐賀県による推薦書	佐賀県から交付された推薦書を提出してください。
	⑥ 入学検定料免除申請書類 該当者	申請を行う場合は、インターネット出願登録前に入試課までご連絡いただき、申請書類を準備の上、出願書類と併せて提出してください。

(1) 東日本大震災又は熊本地震で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1. 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

(ア) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

(イ) 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者

(ウ) 熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

2. 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、インターネット出願を行う前に本学入試課(0952-28-8178)へ連絡してください。

3. 申請書類

(ア) 「入学検定料免除申請書」

本学ホームページ「入試案内、募集要項等ダウンロード」からダウンロードできます。

(イ) 「り災証明書(写し可)」(上記1. アの①又はウの①に該当する者)

(ウ) 「死亡又は行方不明を証明する書類」(上記1. アの②又はウの②に該当する者)

(エ) 「被災証明書(写し可)」(上記1. イに該当する者)

(2) 調査書の提出について

廃校・被災その他の事情により出身高等学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。また、志願者が被災等により上記書類も整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。

7 入試方法、配点等

(1) 佐賀県からの推薦を受けた者に対し、小論文を課し、面接を行い、大学入試センター試験の成績及び佐賀県からの推薦理由等を総合的に判断して合格者を決定します。

なお、個別学力検査等を免除します。

① 小論文

資料を提示のうえ、論述式の試験を行うことにより、病める人の身になって医療を實踐できる良き医療人となるにふさわしい人間性及び種々の問題を科学的・論理的に思考し、それを解決しうる能力を評価します。

② 面接

医学部志望の動機、学習意欲、積極性、生命や医療に対する倫理観、チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について、対話・口述を通して評価し、将来優れた医師になるために十分な適性を備えているかどうかを総合的に判断します。

また、将来、佐賀県内での医療活動に従事し県民の健康と福祉の増進に寄与する医師となることを目指す意思の有無も評価の基準とします。

③ 大学入試センター試験の利用教科・科目等

利用教科	科目名等	配点	配点合計
国	国【必須】	160	720
地歴・公民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 (注1)	*80	
数	数I・数A【必須】 数II・数B, 簿・会, 情報から1 (注2)	160	
理	物理【必須】 化学【必須】	160	
外	英【必須】 (注3)	160	

【利用教科・科目名等】の欄

(注1) 地理歴史及び公民の科目において、2科目受験した場合は、受験した科目のうち「第1解答科目」の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。

(注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。

(注3) 英語については、リスニングも含まれます。なお、リスニング未受験の者については、失格とします。(大学入試センターにおいて審査の上、リスニングの免除を許可された者を除きます。)

【配点】の欄

*印を付してある教科は選択教科を表します。

なお、英語は筆記試験(200点満点)を128点に、リスニング(50点満点)を32点に圧縮し、合計160点とします。リスニングを免除された者については、筆記試験(200点満点)を160点とします。

大学入試センター試験の成績は平成31年度大学入試センター試験の成績を用いることとし、上記の受験を要する教科・科目のうち一つでも受験しなかった者は、失格となりますので注意してください。

(2) 配点

小論文	面接	大学入試 センター試験	調査書等	合計
120	140	720	260	1240

(3) 合否判定基準

佐賀県からの推薦を受けた者に対し、小論文を課し、面接を行い、大学入試センター試験の成績、佐賀県に提出された調査書及び所信書ならびに佐賀県からの推薦理由を総合的に判断して合格者を決定します。

なお、面接の評価が低い場合は、不合格とすることがあります。

8 試験日時，試験内容及び試験場

(1) 試験日時

試験日	実施時間	実施内容
平成30年12月1日(土)	9:30～11:00	小論文
	12:30～	面接

(2) 試験場

佐賀大学医学部
佐賀市鍋島5丁目1番1号

9 受験にあたっての主な注意事項

- (1) 出願期間終了後、出願時に登録したメールアドレスに「【佐賀大学】インターネット出願受験番号確定のご連絡メール」を送信しますので、インターネット出願システムの「申し込み一覧」より **A4用紙に受験票を印刷し、受験時に持参**してください。
- (2) 「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール」受信後、本学ホームページの [「入試案内、推薦入試」](#) に集合場所等を記した「受験案内」を掲載しますので、指定された時間、場所に集合してください。
- (3) 試験室では本学の受験番号と机上の番号が一致するように着席し、受験票を机上の右上に置いてください。机上には、受験票、筆記用具、眼鏡及び時計（計時機能だけのもの）以外の物は置かないでください。その他の荷物は監督者の指示に従い、机の下の足元又は横に置いてください。
- (4) スマートフォンや携帯電話、腕時計型端末等の電子機器類を持参した場合は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
- (5) 試験時間中、トイレを申し出たい者及び気分の悪くなった者等は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
- (6) 受験票を忘れたとき又は紛失したときは、直ちに試験場本部に申し出て指示を受けてください。

- (7) 弁当及び飲み物は、各自持参してください。
- (8) 受験できなくなった場合は、試験日の前日までに佐賀大学入試課（電話 0952-28-8178）まで連絡してください。
- (9) 大学入試センター試験の受験票は、合格者発表後の入学手続きの際に必要なので保管しておいてください。
- (10) 試験開始後 30 分以上遅刻した者は、入室できません。また、試験途中での退室は認めません。なお、交通機関の事故により、試験開始後 30 分以上遅刻した者は、試験場本部に申し出てください。
- (11) 面接では、受付から退室までの所要時間が多少長くなることもあるので、その心づもりでいてください。

10 合格者の発表

- (1) 合格者の発表は、本学「入試課（佐賀市本庄町 1 番地）」前に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者には本学所定の合格通知書をもって通知します。
また、合格者発表日の 10 時 30 分頃からホームページでも確認できます。
<http://www.sao.saga-u.ac.jp/>
- (2) 日時：平成 31 年 2 月 13 日(水) 10 時
- (3) 電話による可否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

11 入学手続

- (1) 入学手続の内容
下記(2)の入学手続期間内において、次に掲げる関係書類の提出及び入学料の納入を完了してください。
 - ① 入学手続関係書類
本学所定の誓約書及び学生カード（合格者に対し、合格通知書と同時に郵送します。）、写真（2 枚）
 - ② 入学料
282,000 円（入学手続時に納入してください。）
※この金額は、平成 30 年 4 月現在のものです。
- (2) 入学手続期間
入学手続書類は、平成 31 年 2 月 15 日(金)から 2 月 19 日(火)17 時までに必着するように発送してください。
(留意事項)
 - ① 入学時に入学料の改定が行われた場合には、改定後の入学料を納入していただくことになります。
なお、合格通知書送付の際、納入方法を含め、改めてお知らせします。
 - ② 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
 - ③ 下記「入学料免除の申請対象者」のいずれかに該当する特別な事情により入学料の納入が著しく困難であると認められる場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、入学料の全額又は半額免除及び徴収を猶予する制度があります。申請方法等については、学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせください。

入学料免除の申請対象者

- ・入学前1年以内に学資負担者が死亡した方
- ・入学前1年以内に本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた方

(3) 注意事項

- ① 佐賀県推薦入学特別入試の合格者は、次の②により許可された者を除き、国公立大学の個別学力検査を受験しても入学許可は得られません。
- ② 佐賀県推薦入学特別入試の合格者は、本学へ入学しなければなりません。ただし、特別な事情によって入学辞退の必要が生じた場合には、平成31年2月19日(火)17時までに辞退の理由を付した「佐賀県推薦入学辞退理由書」(任意様式)を入試課に提出し、本学の許可を受けなければなりません。(合格者に送付する入学手続の案内も併せて参照してください。)
- ③ 上記②により、本学から入学辞退を許可された者は、個別学力検査を受験することができますが、本学の許可を得ることがないまま、国公立大学の個別学力検査を受験しても合格者とはなりません。

また、入学手続をしなかった者も、国公立大学の個別学力検査を受験しても合格者とはなりません。

1.2 授業料

(1) 授業料の金額

前期分 267,900円 後期分 267,900円 [年額 535,800円]

※この金額は、平成30年4月現在のものです。

(2) 納入方法

授業料は「口座振替制度」の利用をお願いしています。

(3) 口座振替日

前期分：平成31年5月27日(月) 後期分：平成31年11月27日(水)

(留意事項)

- ① 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入していただくことになります。
- ② 下記「授業料免除の申請対象者」のいずれかに該当する場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、授業料(半期分)の全額又は半額を免除する制度があります。申請方法等については、学生生活課(0952-28-8486)にお問い合わせいただくか、本学ホームページをご確認ください。<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/kezai.html>

授業料免除の申請対象者

- ・経済的理由(各種ローンや負債等の返済を除く)によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる方
- ・入学前1年以内に学資負担者が死亡した方、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付が著しく困難と認められる方

1 3 佐賀県医師修学資金について

佐賀県推薦入学特別入試の最終合格者は、希望により、佐賀県医師修学資金の貸与を1年次から優先的に受けることができます。

佐賀県医師修学資金については、佐賀県のホームページをご確認ください。

佐賀県ホームページ

http://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji00334931/index.html

1 4 佐賀大学の一般入試を志願する場合

佐賀県推薦入学特別入試で不合格となった場合に備えて、本学の一般入試（前期日程 平成31年2月25日・26日、後期日程 平成31年3月12日・13日）に出願する場合は、「一般入試学生募集要項」に従って、出願してください。

なお、「一般入試学生募集要項」は、平成30年11月中旬に発表する予定です。

1 5 請求により本人に開示される個人情報

1. 入試成績の通知について

入試成績は、佐賀大学入学試験について、入学志願者本人からの希望に基づき、郵送により通知します。

なお、佐賀大学が通知するのは、「佐賀大学による第二次選考」の入試成績です。

(1) 成績通知の内容

合格者には、総点を通知します。

不合格者には、合格最低点との得点差をランク別に通知します。

(2) 成績の通知時期

出願時に成績通知を希望した志願者に平成31年5月1日以降に成績通知を郵送します。成績通知書が5月17日（金）までに届かない場合は、佐賀大学入試課に電話で問い合わせてください。なお、成績通知書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

(3) 成績通知の申込方法

成績通知を希望する志願者は、インターネット出願画面上の「入試成績の開示請求」欄の「希望する」にチェックし、成績通知手数料（400円）を検定料と併せて振り込んでください。なお、出願後に成績通知の希望の有無を変更することはできません。

2. 調査書の開示について

調査書の開示は、入学志願者本人からの希望に基づき、佐賀大学入試課窓口で閲覧できます。

(1) 開示期間

5月1日（水）から5月31日（金）の午前9時～午後5時（土・日・祝日を除く。）

(2) 開示内容

学習成績や評定平均値などの客観的事実に係る個人情報は開示しますが、主観的評価に係る情報の「指導上参考となる諸事項」、「備考欄」は開示しません。

(3) 開示方法

希望者は、佐賀大学受験票を持参してください。

(4) 開示場所

佐賀大学入試課

1.6 個人情報の取り扱い

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴い、入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、入学者選抜に係る業務（統計処理などの付随する業務を含む。）以外に、教育目的等（入学料・授業料免除、入学料徴収猶予及び奨学金等を含む。）に利用します。

国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うために、受験者氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限り、佐賀県推薦入学特別入試の合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されることをあらかじめお知らせします。

本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

1.7 障がい等を有する志願者との事前相談

障がい等を有する志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）を入試課に送付し相談してください。

なお、本学では、学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

* 申請書の内容

志願学部・学科（佐賀県推薦入学特別入試を志願することを明記）

障がいの種類・程度

受験上の配慮を希望する事項

修学上の配慮を希望する事項

出身学校等でとられていた配慮

日常生活の状況

連絡先（氏名、電話番号、住所、出身高校）

○相談の時期

平成30年10月5日（金）

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に本学を志望することとなった場合及び不慮の事故等により障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

1.8 佐賀大学生協からのお知らせ

合格者へのアパート・マンション等の紹介は、佐賀大学生協同組合（以下、佐賀大学生協と略す）や周辺不動産業者が行っています。受験時に資料請求案内を配布しますが、早めの資料請求予約、問合せは以下の方法よりお願いします。教科書、教材等の案内も平成31年3月初旬に佐賀大学生協から送付いたします。

(1) インターネット出願時に資料請求する

インターネット出願システムの「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において、「大学生協へ氏名・住所等を提供する」を選択してください。後日、登録された住所に資料を送付いたします。

(2) 電話で資料請求する

佐賀大学生協までお問い合わせください。

佐賀大学生生活協同組合

佐賀市本庄町1番地佐賀大学キャンパス内

電話（代表）0952-25-4450 月曜～金曜 10：00～17：00

<http://kyushu.seikyou.ne.jp/scoop/>「佐賀大学生協」で検索ください。

19 お問い合わせ先

- (1) 佐賀県推薦入学特別入試に関する照会は、下記にお問い合わせください。

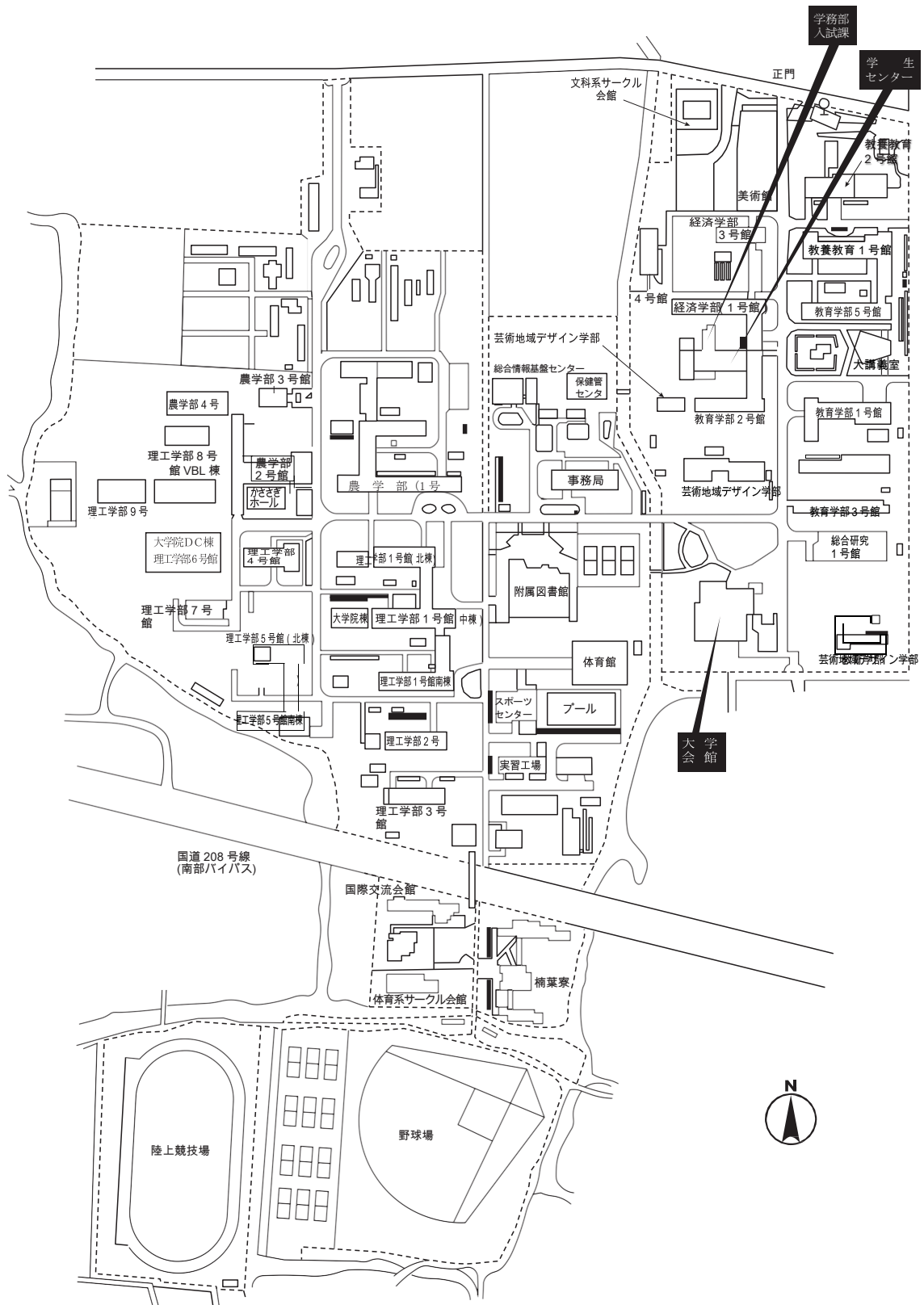
<p>〒840 - 8502 佐賀市本庄町1番地 佐賀大学学務部入試課 (電話) 0952-28-8178</p>

- (2) 選考時における受験者宿泊斡旋は行いません。

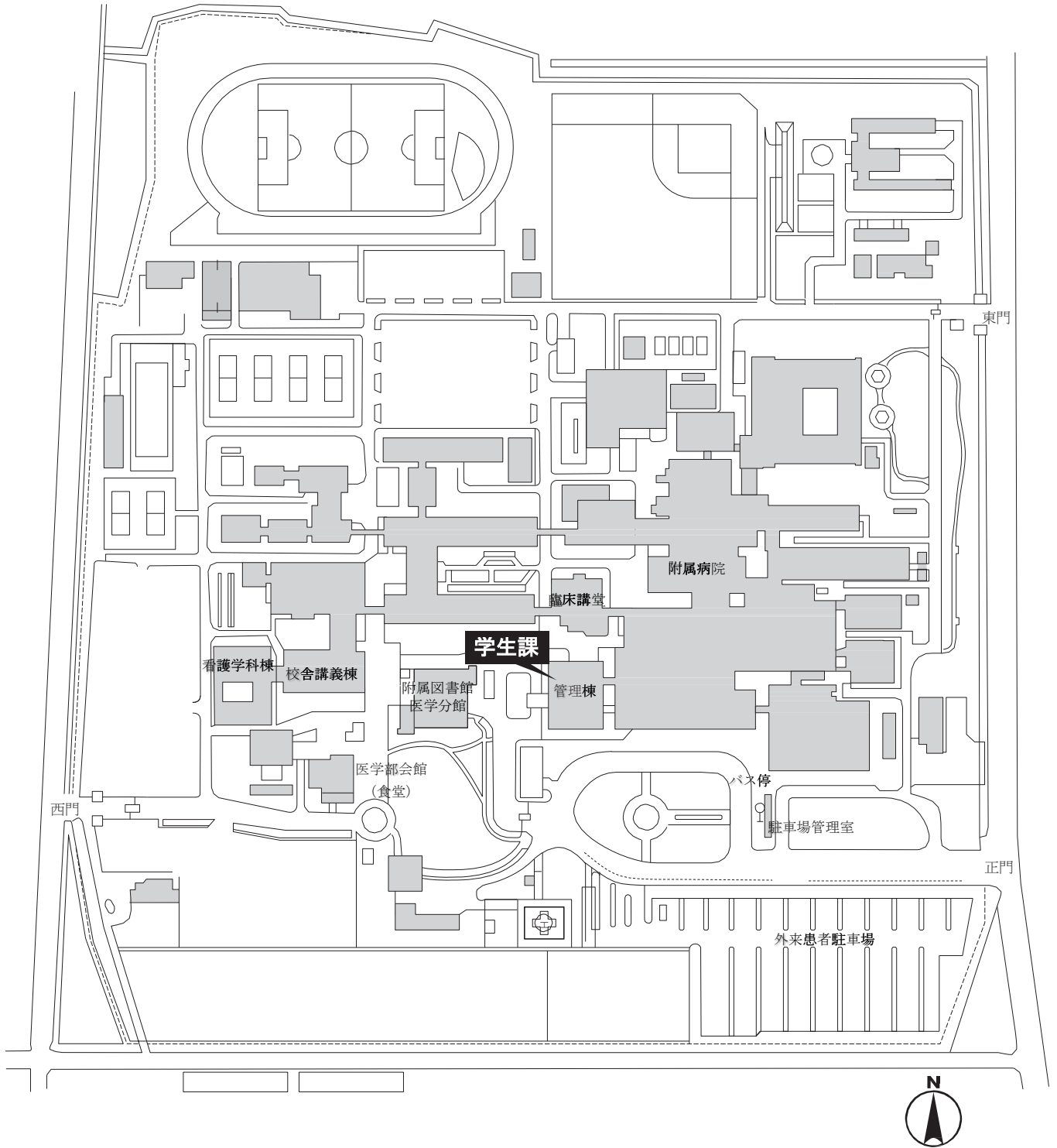
佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内

佐賀大学（本庄キャンパス）配置図

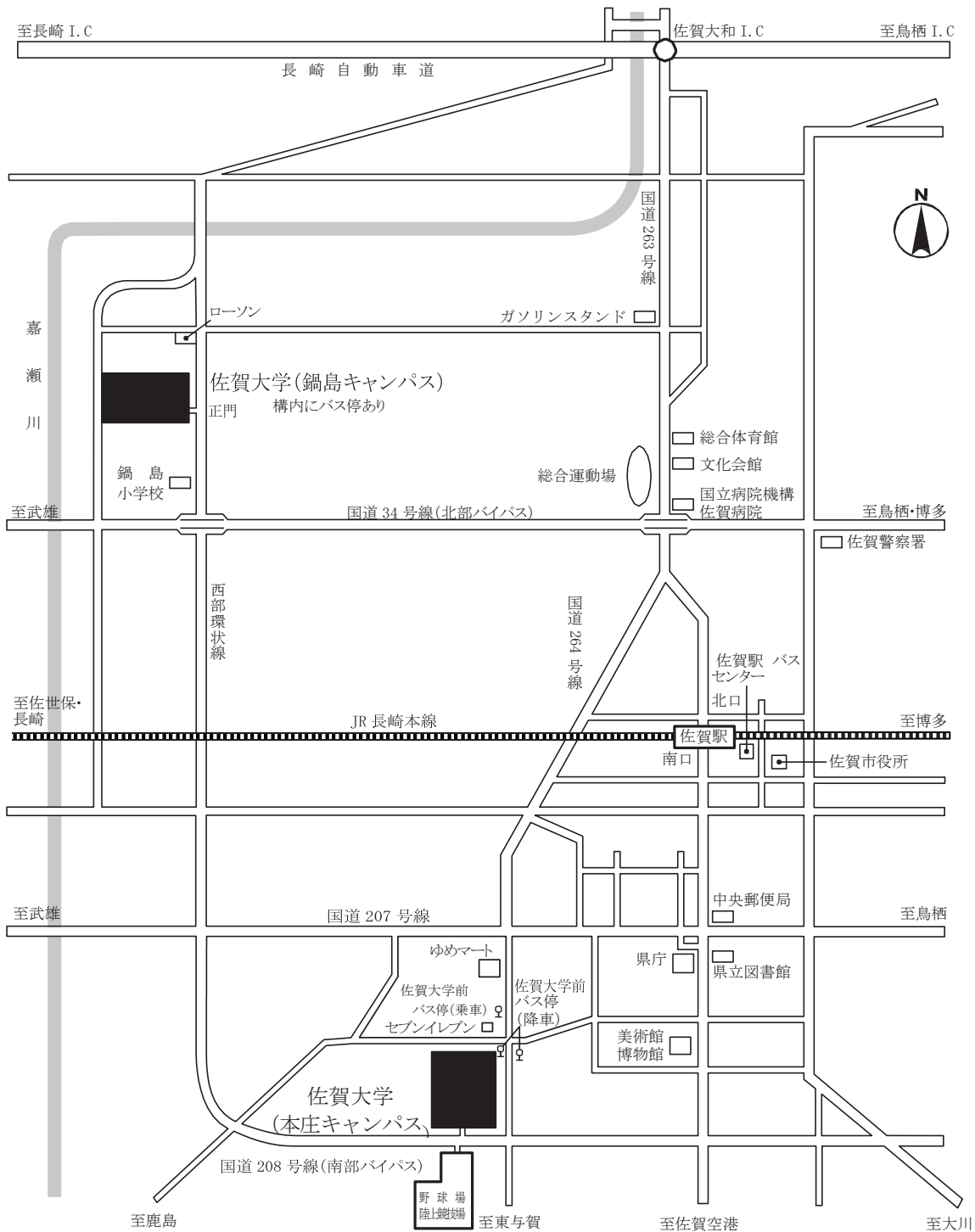
（教育学部，芸術地域デザイン学部，経済学部，理工学部，農学部）



佐賀大学（鍋島キャンパス）配置図 (医 学 部)



佐賀市内略図



佐賀大学（本庄キャンパス）への交通機関案内

- (1) 佐賀駅バスセンター4番のりばから市営バス [4] 佐賀女子短大・高校線, [11] 佐賀大学・西与賀線, [12] 佐賀大学・東与賀線, [4] または [63] 佐賀女子短大・高校線で約15分, 「佐賀大学前」下車
- (2) 佐賀駅からタクシーで約10分

佐賀大学（鍋島キャンパス）への交通機関案内

- (1) 佐賀駅バスセンター2番のりばから市営バス [50] 神野公園・佐賀大学病院線, [51] 卸センター・佐賀大学病院線で約25分, 終点「佐賀大学病院」下車
- (2) 佐賀駅からタクシーで約20分